

やまびこだより



市の花 すずらん
天然記念物
昭和5年11月指定

黄金に輝いていた稲穂も新米に変わり、朝夕の気温も肌寒く、秋が駆け足でやって来た今日この頃ですが、向洲の皆様にはお元気でお過ごしのことと存じます。
7月～9月の行事情報をお届けいたします。

こども会 【親子交流会 7月2日(日)】

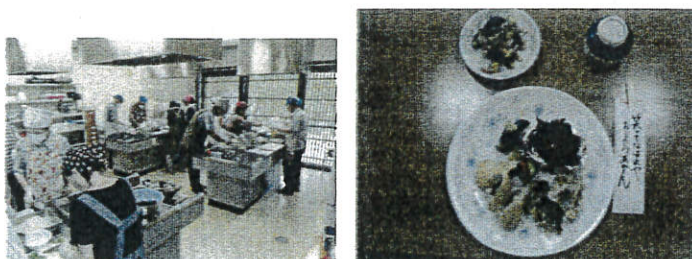
今年の行き先は和歌山マリーナシティ。親子19名の参加でした。シティ内の遊園地「ポルトヨーロッパ」で遊びました。遊び、食べ、買い物と親子共々、和歌山を存分に楽しめた一日でした。

こどもたちも大変喜んでくれてとても楽しかったです。



向友会 【料理教室 7月10日(月)】

講師に宇陀市食推会長の仲浦美好さんをお願いして行いました。19名の参加がありました。料理のテーマは、『夏バテ解消元気はつらつ料理』で、『なすのチーズ・豚肉巻き』の他4品を、皆でワイワイガヤガヤと楽しく作りあげ、美味しくいただきました。



公民館 【人権学習会 7月15日(土)】

講師に介護福祉(相談支援専門員)の張百合子(チャンユリコ)さんを招いて「差別のない社会をともに創るため」と題した講演をしていただき、学習会をしました。日本で生まれ育ち、日本に住んでいるのに「外国人」である不合理、繰り返される民族差別など自身の体験話を交えて、差別のない地域社会を共に創っていきましょうとの講演でした。最後に韓国の打楽器であるチャングのたたき方を参加者全員に指導していただき、皆さん楽しく演奏できました。



室生へまあ〜より祭に参加 【7月30日(土)】

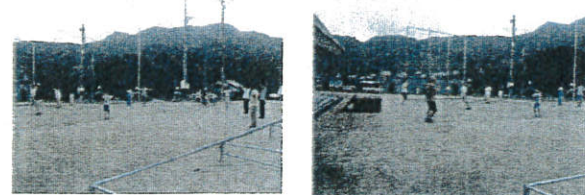
前日に一時的な大雨があり、当日の天候が心配されましたが、お天気に恵まれ盛大に開催されました。向洲公民館として輪投げを出店したところ、こどもたちに大人気で早々と完売。室生名人オンステージは、「やまびこ合唱団」が参加、山下征一郎氏の指揮のもとナツメロソングメロディーで「リンゴの唄」と他2曲。「おめでとうカンパニー!」では元気よく、「この街で」は室生で生まれ育ち、現在もこの地で元気に暮らしている皆に思いを込めて歌うことが出来ました。



夏休みおはようラジオ体操 【8月1日(火)～8月31日(木)】

ラジオ体操 延べ503名参加

朝日を浴びてラジオの掛け声とともに老若男女が、1・2・3、手足を動かし、硬い体を伸ばし、さわやかな汗をかき、今日も笑顔で、勉強に、仕事へという1日のスタートになりました。セミの声を聴きながら、夏草のきらめきを見てこども時代を思い出し、足取りも軽く帰りました。



向洲さとやま遊友クラブ 【竹と薙(はら)り山の夏 8月6日(日)】

前日の大雨から一転、好天に恵まれ、県下各地から157名の参加で開催。午前には親子が力を合わせ竹細工に汗を流し、昼食は女性スタッフによるカレーライスをいただきました。野菜ドームやトウモロコシ畑での収穫体験の後おやつのスイカで喉を潤し、心配された熱中症になる人もなく、参加された皆さんは楽しい夏の思い出づくりが出来たことでしょう。



夏まつり実行委員会 【夏まつり 8月12日(土)】

昼間の熱気がまだ冷めぬ中、多くの区民の皆さんが参加され、夏祭りが盛大に開催されました。櫓の下で踊る人、ビール片手に焼き鳥等に舌鼓を打つ人、こどもたちも夜店で大はしゃぎと、楽しんでくれました。終盤には、星空に綺麗な花火が打ち上げられ祭りの締めにはお楽しみ抽選会が行われ、景品が当たって歓喜、外れてションボリで楽しい夏の祭りは終わりました。



公民館 【敬老会 9月18日(月…敬老の日)】

スタッフが心配をしていた台風を吹き飛ばしたのも流石老人パワーか。朝から50名弱の会員がやまびこホールに参集して無事開催されました。一部の式典に続いて祝宴に移り室生中学校のわか〜い吹奏楽部の生徒による演奏、グループ絃竹の人による琴・尺八演奏そして桂三馬枝さんの落語に興じ、楽しいひとときを過ごしました。



倉本遼子さん 久保敬子さん 中村千代子さん

「おはようラジオ体操」を毎週日曜日朝7時30分から実施していますのでご参加ください。

12月までの行事予定

月日	関係団体	行事	月日	関係団体	行事
10月3日(火)	向友会	ハイキング	11月25日(土)	体育部・こども会	ボーリング大会
10月29日(日)	公民館	向洲フェスティバル	12月3日(日)	自治会	自主防災訓練
11月21日(火)	向友会	研修旅行	12月11日(月)	向友会	切り絵・ちぎり絵教室
11月18日(土)	すずらん保存対策委員会	すずらん山の草刈り	12月 日()	こども会	クリスマス会

編集後記

この度、「やまびこだより」の編集に携わって頂いておりました編集委員の高岡淑朗氏がお亡くなりになりました。心からお悔やみを申し上げここに改めてご冥福をお祈り申し上げます。この「やまびこだより」について、今後も、編集委員としてご努力を頂きました高岡淑朗氏の意思を引き継ぎ、継続してまいりたいと関係者一同心に誓っております。今後とも皆様方のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。